

健康さがみはら



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、今年最初のテーマは、これであなただも糖尿病ダイエットの達人～糖と油の上手な取り方～です。ここでは糖尿病にならないための食事について具体的にわかりやすく書かれています。「もっと早くいってよ」と思っているあなた。まだ遅くはありませんよ。ぜひ参考にしてください。

2つ目は救急車を呼ぶ前に～市民が行うトリアージ～です。最近では軽症例での救急車利用が問題となっています。一般の方にはなかなかむずかしいところですが、本文を参考にして有効的に救急車を利用しましょう。

発行 一般社団法人 相模原市医師会



馥郁とした芳香があたりを支配し、ろうそく色の愛らしい花弁のロウバイが宝登山頂一帯に咲く。早春の梅花と雪山の対比が美しい。長瀬駅からケーブルカーで歩かず行ける。
岡部 紀正

相模原市長 加山 俊夫



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、圏央道市内区間の全線開通や相模総合補給廠の一部返還の実現、リニア中央新幹線の着工など、首都圏南西部をリードする広域交流拠点都市として、本市のさらなる発展への道が大きく開かれたことを実感した一年でございました。

一方、わが国の情勢に目を向けますと、経済の先行きが不透明な中、新たな社会保障制度の確立や人口減少・超高齢化への対策など、大変難しい課題に直面しております。

こうした状況にありましても、市民の皆さまが安全で安心して、夢と希望があふれる心豊かな暮らしを送っていただけるよう、福祉・医療をはじめ幅広い分野において市民サービスの向上を図ってまいります。

特に、保健・医療の分野におきましては、昨年、胃がん検診内視鏡検査の対象年齢を拡大するとともに、風しんワクチン予防接種費用の助成を実施するなど、制度の充実に努めたところでございます。引き続き、医師会の皆さまのご理解、ご支援をいただきながら、急病診療事業をはじめ、各種健診事業や相談事業など総合的に保健医療対策を進め、地域医療の充実に努めてまいります。

新しい年が、市民の皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

一般社団法人 相模原市医師会長 黒沢 恒平



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年相模原市は市制60周年を迎えましたが、今年は私ども相模原市医師会も創立60周年という節目を迎えます。

相模原市医師会は、主要事業である急病診療事業において、昭和48年に最初の相模原メヂカルセンター急病診療所（現 相模原中央メディカルセンター）を開設後、市の人口増加に伴ってより身近なところでの受診ができるよう、現在では市内に4か所開設しており、市の成長とともに歩んでまいりました。

また、市民の皆さまの健康を守るべく、行政との連携を取りながら、各種がん検診や特定健診、予防接種、乳幼児健診、学校保健、在宅ケア対策、訪問看護ステーションの運営などさまざまな形で地域の保健・医療・福祉に携わり、事業を推進しております。

地域医療の重要性が叫ばれる中、医師会の果たす役割はますます大きくなっていくものと思います。今後とも市民の皆さまが健康で安心した生活を送れるよう、会員一丸となってこれらの事業を積極的に推進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年一年の市民の皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

